

平成27年度キャリア教育推進連携 シンポジウム基調講演 「グローバル化を生き抜く」

平成27年12月17日
一般社団法人ディレクトフォース/
元 株式会社ブリヂストン・ヨーロッパCEO 藤村 峯一

ディレクトフォーと授業支援の会

経産省・文科省 第4回キャリア教育アワード受賞



杉並区立西宮中学、都立福生高校、中野第2中、田無第4中学、武蔵村山高校、杉並区立泉南中、都立武蔵中高校
NHK学園、都立武蔵丘高校、都立昭和高校、東京電気大付属高、横須賀明光高校、小田原はじめ塾、
ボンド大、横浜市立桜丘高校、大船高校、翔陽高校、千葉県立君津高校、佐倉高校、国分高校、匝瑳高校、
田園調布学園、都立東大和高校、成城学園、府中高校、東海大付属、八王子実践高校多摩大学付属聖ヶ丘、福生高校、日野高校、
府中西高校、逗子開成高校 他 2015年1-6月 延34講座 2000名以上の生徒が受講

ブリヂストンがファイヤストーンを買収

ブリヂストンは石橋の英語化

- 1988年にFSを買収（自分より大きな）





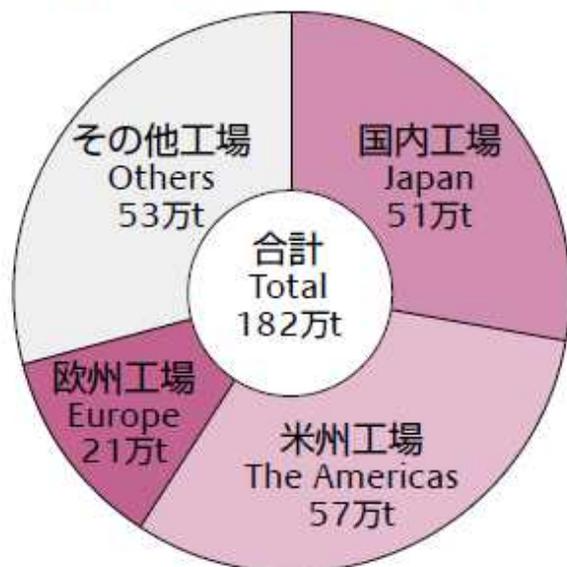
子供たちはとつぜん
英語の世界へ
1990年



元ブリヂストン取締役 米国14年、欧州2年

連結所在地別タイヤ生産ゴム量構成比
(2014年)

Tire Production Volume
(Tonnage of Rubber)
by Geographical Segment



海外生産比率

(Overseas Production Ratio) : 72%

従業員数

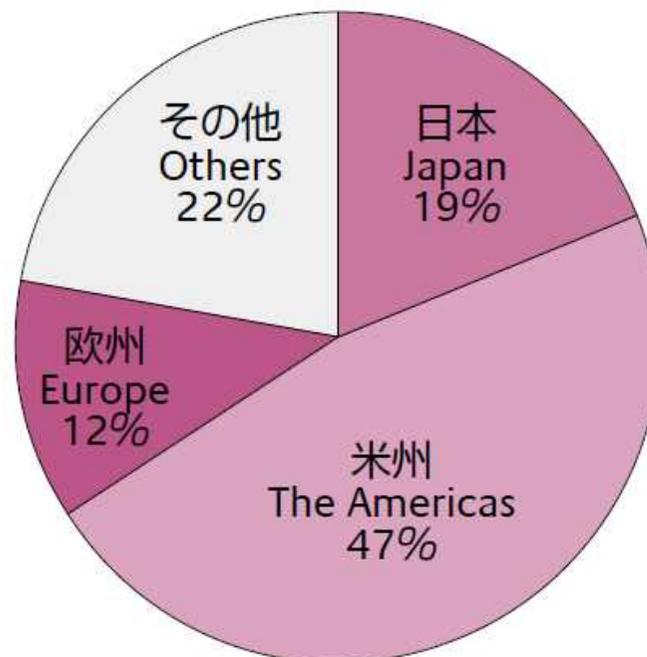
14,282人(2014年12月31日現在)

連結従業員数

144,632人(2014年12月31日現在)

連結 市場別売上高構成比
(2014年)

Sales by Market



**海外依存 生産7割
販売8割
人員9割**

生産拠点数 (2015年4月1日現在)
Number of Manufacturing Plants (As of April 1, 2015)

世界26カ国で稼働 (*1) In operation in 26 countries worldwide (*1)							
		米 州 THE AMERICAS	欧 州 EUROPE	中近東・アフリカ ロシア MIDDLE EAST / AFRICA RUSSIA	アジア・大洋州 ASIA PACIFIC	日 本 JAPAN	合 計 TOTAL
タイヤ Tire	新品タイヤ工場 (*2) New Tire Plants (*2)	16	8	3	13	10	50
	タイヤ関連工場 (*3) Other Tire Related Plants (*3)	10	3	0	5	9	27
	計 Total	26	11	3	18	19	77
原材料工場 Raw Materials Plants		7	1	1	7	2	18
多角化製品工場 Diversified Products Plants		23	3	0	19	31	76
生産拠点数 合計 Number of Plants Total		56	15	4	44	52	171
現在建設中 Under Construction	新品タイヤ工場 (*2) New Tire Plants (*2)	0	0	2	1	0	3
	タイヤ関連工場 (*3) Other Tire Related Plants (*3)	0	0	0	0	0	0
	原材料工場 Raw Materials Plants	0	0	0	0	0	0
	多角化製品工場 Diversified Products Plants	1	0	0	0	0	1
計 Total		1	0	2	1	0	4

(*1) 新品タイヤ工場 (21カ国) にタイヤ関連工場 (+2カ国)、原材料工場 (+1カ国)、多角化製品工場 (+2カ国) を合計

(*2) 新品タイヤ工場: 新品タイヤ工場、及び新品チューブ・フラップ工場

(*3) タイヤ関連工場: 海外の航空機用リトレッドタイヤ工場、リトレッド用部材工場、タイヤ金型工場、タイヤ・スチールコード製造設備等の製造工場

世界に171の生産拠点

外国人を社長にして会社を発展させようと期待している

日本の大手企業で外国人トップの主な例		
社名	名前	在任期間
タカラトミー	ハロルド・メイ氏 (写真①)	2015年6月24日に 就任予定
武田薬品工業	クリストフ・ウェバー氏 (写真②)	14年6月～
日産自動車	カルロス・ゴーン氏 (写真③)	2000年6月～
マツダ	ヘンリー・ウォレス氏	1998年6月～97年11月
	ジェームズ・ミラー氏	97年11月～99年12月
	マーク・フィールズ氏	99年12月～2002年6月
	ルイス・ブース氏	02年6月～03年8月
三菱自動車	ロルフ・エクロート氏	02年6月～04年4月
ソニー	ハワード・ストリンガー氏 (写真④)	05年6月～12年3月
日本板硝子	スチュアート・ チェンバース氏	08年6月～09年9月
	クレイグ・ネイラー氏	10年6月～12年4月



インド出身のアローラさんを「最重要な後継者」と発表するソフトバンクの孫正義社長
(17日午後、東京都中央区)



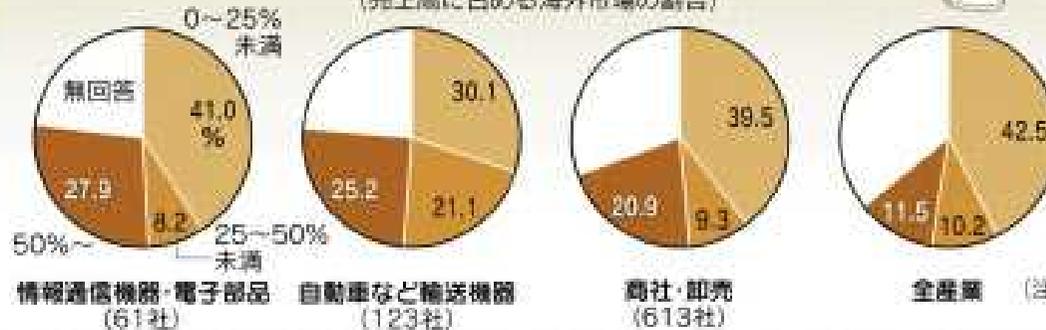
在任期間が長い人から短い人までいろいろいるね

日本企業が外国人社長に期待すること

- 1 日本人社長にはない独創的な考え方で会社を立て直す
- 2 海外市場を開拓する
- 3 会社が大きくなり世界各国に進出した場合、現地の事情を的確に把握し対応する

日本の会社は海外で稼いでいる

(売上高に占める海外市場の割合)



世界で商売をするようになって、海外のことに詳しい人が社長に求められているの



最近のグローバル化

TPP基本合意

外国人労働者数は約79万人。届出義務化以来、過去最高を更新

H26厚労省<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000072426.html>

訪日客1100万人突破

「爆買い」牽引、五輪前の政府目標達成“射程圏”に

訪日外国人客の増加ペースが一段と加速している。日本政府観光局が19日発表した1～7月累計の訪日客数は前年同期比46.9%増の1105万8300人(推計値)となった

日本企業の海外M&A、初めての10兆円超え

2015年11月11日 03時07分読売オンライン

日本企業の今年1月1日～11月9日までの海外M&Aは10兆44億円に上った。過去最高だった2006年(8兆6089億円)を大きく上回った。10日にはアステラス製薬が米バイオベンチャー「オカタ・セラピューティクス」を約466億円で買収すると発表した。

今年の金額を押し上げているのは、保険会社による大型買収だ

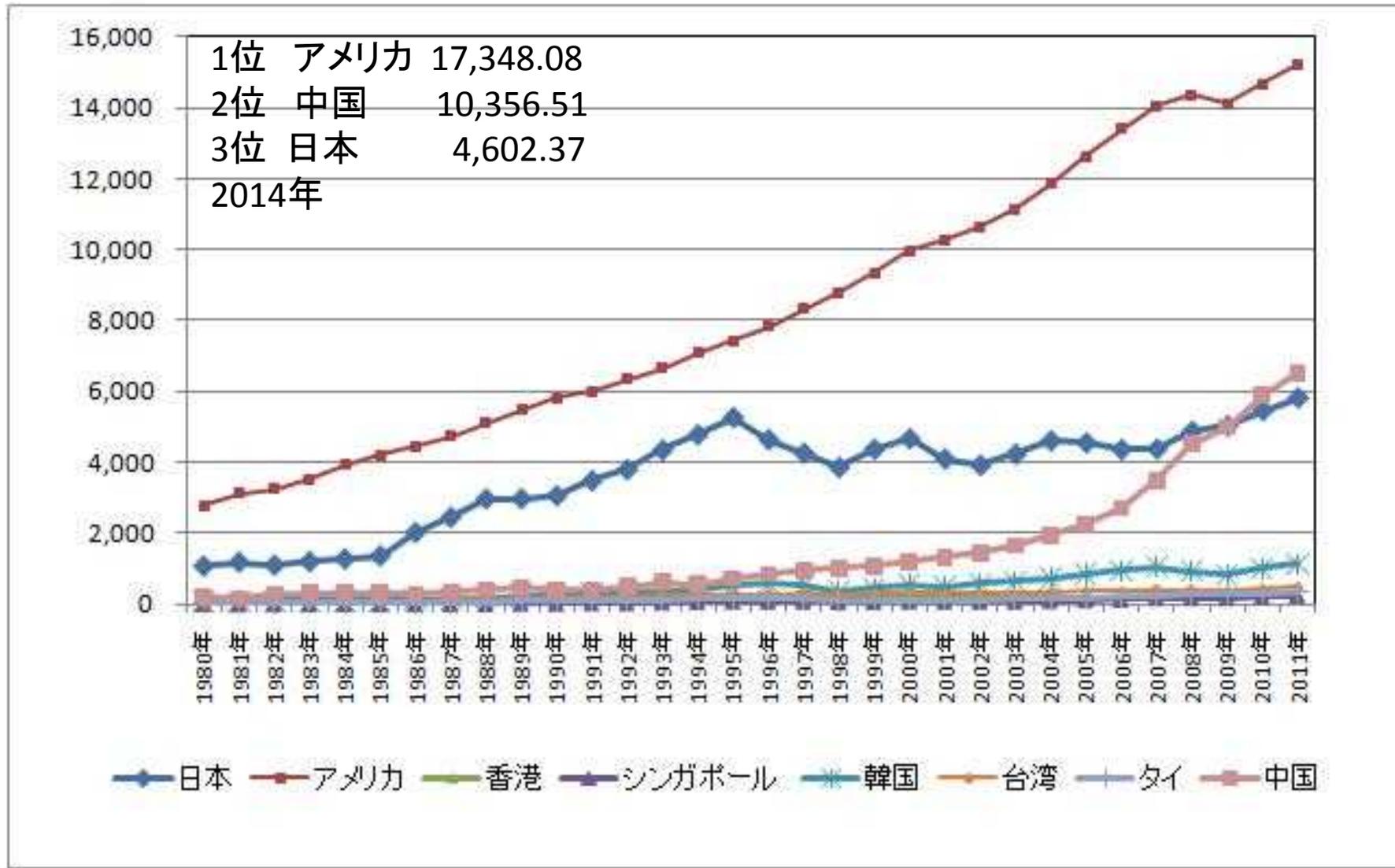


認識以上に実態がグローバル化
情報・かね・もの・人は国境を越えて

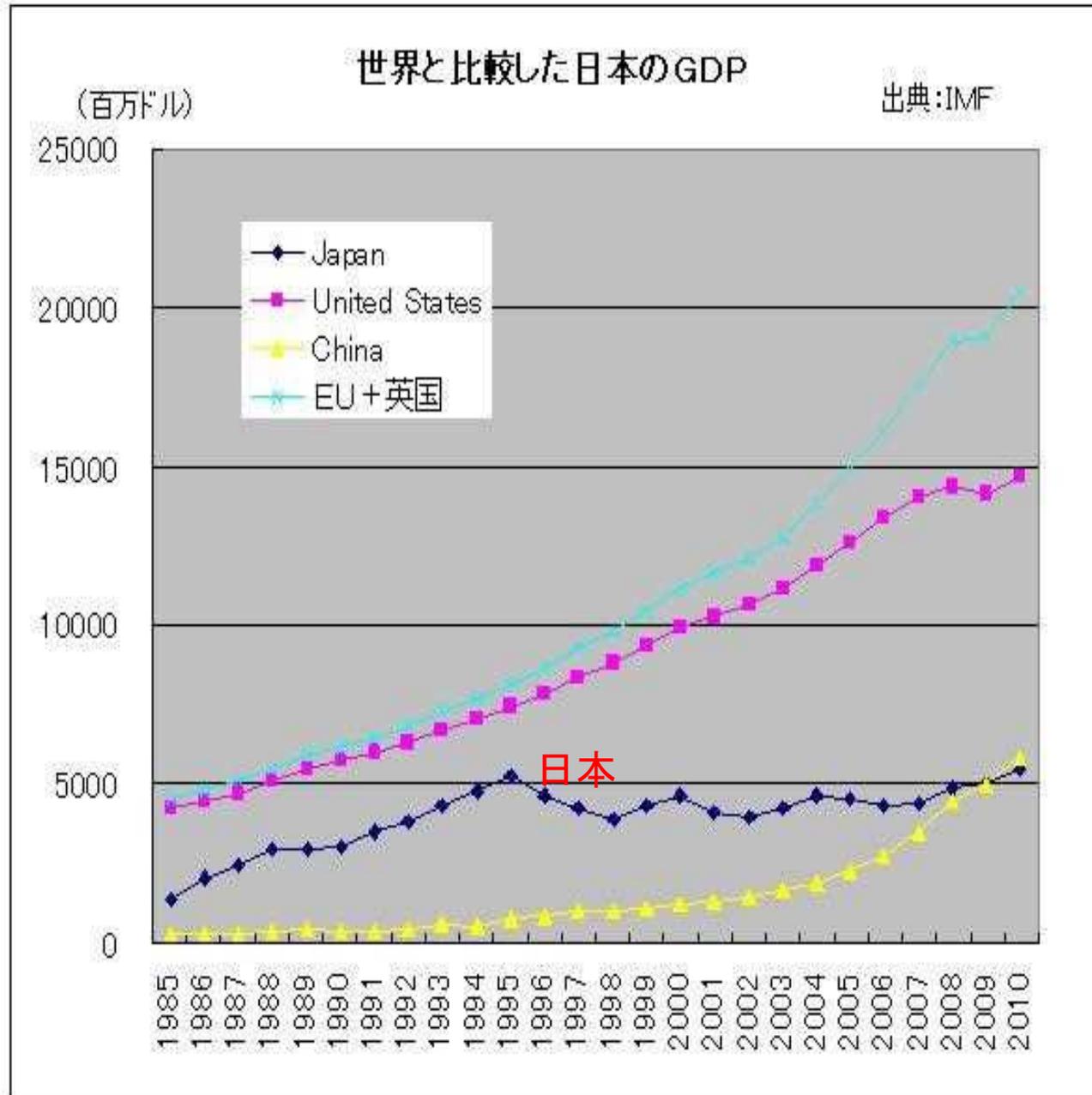
アジア主要国と米国の名目GDP推移 単位: 10億 USD

IMF - World Economic Outlook (2011年4月版)

<http://agora-web.jp/archives/1369833.html>

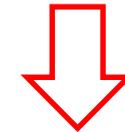


これから求められるもの



手本あり
終身雇用
護送船団方式

統一行動
同一性



事業創造
少子高齢化
グローバル化

事業創造
個性的
アイデア

成長要因(70年代)・停滞要因

60, 70, 80年代

重厚長大・大量生産

- 米国手本
- 人口増加
- 高品質均一教育
- 勤勉真面目・団体行動
- 終身雇用(社内教育)
- 素直な新人

2000年以降

アップル、フェイスブック(創造性)

- 発展途上国の追い上げ
- 人口減少
- 均一性より創造性
- 即戦力
- 転職キャリア

社会も企業も教育も
変化に追いつけず！？

間違えずより創造性

3万人応募

3年以内に起業したいとの回答は

日本は 2.5%で最下位だった。

中国は 9%で、

米国は 12%だ。

日本人は失敗を恐れる傾向が
強いため差は開く一方

2015年3月29日

日経新聞

今の教育の基本は
「間違えない達人」を量産する教育

答えは一つと教えるが、それでは役
に立たない

身に付けるべきスキルは
文化的な背景の異なる人たちと協
業する力だ

答えは1つ？

$$\square \times \square = 12$$

$$3 \times 4 = ?$$



2014年売り上げ1兆2千億円@100円/\$
粗利約20%

ハッキングして得た女子学生の身分証明写真をインターネット上に公開し、公開した女子学生の顔を比べて勝ち抜き投票させる「フェイスマッシュ」というゲームを考案した。これは大学内で問題になり、ザッカーバーグはハーバード大学の半年間の保護観察処分を受けるに至った。



日本人の長所と短所

長所

- 他人を思いやる(同一民族、島国)
- 高品質品大量生産、職人芸

短所(グローバル化により益々要求)

- 異民族との交流(内向き、冒険しないリスク)
- 言葉で表現する(プレゼンテーションなど)
- 役割の違う人のTEAMで創造する

日本の若者たちよ、慣れ親しんだ環境から世界へ出よう

MITメディアラボ 石井裕さんインタビュー

日本人の影が薄い背景の1つには、「豊かすぎる」という要因
足りないのではなく、満ち足りているのだと思います

「出すぎた杭は打たれない」

ですが、

米国には出すぎた杭を応援してく
れる風土があります



石井 裕さん
2008年、MITメディアラボの副所長に就任。

米国人は個性を尊重し、独創性を重んじます。

ほかの人と違うことを尊ぶだけでなく、人よりももっと良い、もっと面白い、もっとエキサイティングなアイデアを出した人が偉いという価値観がある。だから、子供たちも早くからディベートの教育を受け、自分らしさを大事にして新しいアイデアを提言し、皆に貢献しようとしています

有力な対策：キャリア教育

- 世の実態を知り、逆算 * から目標設定
 - * 入学ではなく社会で活躍から
- 大人と議論する体験 弱点の実感(リアル)
- チームワークで創造する体験

- 認知から行動まで変わる生徒が必ずいる
 - 仙台2高、君津高校、昭和高校、
 - 田園調布学園・・・のHPを見てください

読売教育ネットワーク

社会はまるごと学校——
すべての大人が先生です



仙台二農の生徒たちが新日鉄住金の本社を訪問。様々な製品のサンプルなどが並べられた机に生徒たちが集まった（詳細は4・5面）

8月5日に
仙台2高生
150名を
新日鉄住金
三菱商事に

<http://sen2kaede.ec-net.jp/H270805/custom.html>

- <http://sen2kaede.ec-net.jp/H270805/custom.html>
- <http://www.chofu.ed.jp/policies/saturday.html>
- <http://www.showa-h.metro.tokyo.jp/cms/html/entry/19/file702.pdf>
- <http://cms2.chiba-c.ed.jp/kimitsu-h/>

社会で働く意味 考える機会に



法務の仕事を紹介する仙台二高OBの千原さん

新日鉄住金

自動車用鋼管、法務、新商品開発、広報……
現在、主に自動車用鋼管の営業

一友 新日鉄住金本社には1、2年生77人が訪問。まず総務部広報センターの藤原知佐子さんが、素材メーカーとして鉄鉱石を主原料に高度な技術で高機能の鋼管製品を作っている、と同社の概要を説明。その後、営業部門から佐藤千秋さん、法務部門から千原修平さん、技術部門から黒澤辰昭さん、それに総務部広報センターから吉住剛さんの4人がそれぞれの部門の話、自らの高校時代のエピソードを交えながら、話した。

業をしている佐藤さんは、「車種、部品の違いと自動車メーカーからの要望にコスト、納期などを勘案して、最適な鋼管を選出し、顧客から信頼を得たときは喜びを感じる」と話した。

国内法務部の千原修平さんは、法務の仕事には①契約支援、②トラブルの未然防止、③起こった法的トラブルの処理がある、と説明。グローバル企業らしく「海外法務の調査、英文契約書の確認などの仕事があり、海外出張もある」とことを強調した。

営業エンジニアとして、東北支店（仙台市）で、堤防などで使用する鋼管の新商品開発に取り組み黒澤辰昭さんは、より大きな鋼管を開発するため、本当に使えるかを試す製造試験、どれくらいの荷重に耐えられるかを見る破壊試験などを行うことを説明した。

佐藤、千原、黒澤さんはいずれも仙台二高OBとあって、生徒たちは熱心に耳を傾けていた。最後に登壇した吉住剛さんは、広報の仕事についての説明

後、生徒たちには「これ以上は絶対できない」と思えるほど何かしるものに打ち込んでほしい」と呼びかけた。

「英語の技術より（伝える）中身」
この後、講師の4人にディレクトフォースの向坂啓、藤村孝一、長崎文彦さんを加えた計7人が、生徒たちの六つの席に参加して、今取り組んでいることが、将来仕事にどう活かしているのかをテーマでグループディスカッションを行った。

新日鉄住金時代にオーストラリア勤務を経験した向坂さんは英語の学習について「日本の英語教育はすばらしいと思う。会話の技術よりも相手に伝える中身が重要だ」と強調。また吉住さんも「仕事はチームワークが大事だ」と熱く話っていた。

グループワークの後、各組がまとめた発表。「会社では組織で活動することが多くある。同じ年齢の人だけでなく様々な年代の人とコミュニケーションの心を理解する思いやりや仲間と信頼を共有することがチームワークの形成につながるけれど、新しいことに挑戦し、何か一歩を踏み出す勇気につながる」となどの意見が出た。

一般社団法人ディレクトフォース

2002年に上場企業の役員経験者らが、企業での様々な経験や培った知見を今一度社会に役立てよう、との趣旨で設立。中小企業・ベンチャー企業支援、教育・環境などの分野で社会貢献事業を行っている。会員600人の組織。教育分野においては、実践的な大学講義、講演を行っているほか、小中高生向けに、理科実験やキャリア教育の出発点を果たしている。

<http://www.directforce.org/index.html>

グローバル化を要請
引率した仙台二高の若林春日 教諭はこの企業視察を振り返り、「生徒たちになぜ学ばなければいけないのかを考えたけれど、大学の先にある目標を意識させたりすることができ、とても重要なお話があった」と手ごたえを感じているようだった。

また、ディレクトフォースの 藤若悟志さんは「仙台から東京に来て、グローバル化の実感を身近に感じることができ、しかも今やローカルがグローバルと変わっていることを実感できたのでは」と話していた。

宮城県仙台二高等学校（渡邊幸雄校長）の1、2年生150人が夏季研修プログラムの一環として8月5日、東京・丸の内での三菱商事、新日鉄住金を訪問した。グローバル企業の第一線で活躍する人たちの実際の仕事や経験を通じて社会で働く意味を考える機会に、と企画したもので、販売教育ネットワークに参加している一般社団法人ディレクトフォースの協力で実現した。朝9時過ぎ、新幹線で東京駅に到着した生徒たちは二つのグループに分かれ、徒歩でそれぞれ三菱商事本社、新日鉄住金本社に向かった。（写真は秋元記者が撮影）

三菱商事

三菱商事には1、2年生73人の生徒が訪問。会社の概要や具体的な仕事の内容について、若手社員の話に聞き入った後、8グループに分かれ、社員と同社OBのディレクトフォース会員とディスカッションを行った。

サイモン・マック、アルミ精錬、環日本大震災復興支援……
環境・CSR推進部の寺島吉昭さんがスクリーンに映した組織図を示しながら、「三菱商事は、地球環境、インフラ事業、新産業金融事業、エネルギー事業、金融、機械、化学品、生活産業の7グループにビジネスサービス部門を加えた体制で構



三菱商事OBとのディスカッションの後、感想を発表する仙台二高生

ながら担当の仕事を紹介した。最初に登場した生活産業グループの生活用部品水産部でサイモン・マック担当の若林春日さんは「日本だけでなく、世界の事業に力を入れている」と解説。「チリやアルゼンチンで養殖業に参入しており、自分でロープや網を何回も出展している」と仕事の内容を、海外出張での苦労話を交えながら話した。

次に講師に立った金原グループ

の後は、既にご話した若手社員4人と、三菱商事OBの4人の計8人が生徒たちの八つのグループに1人ずつ参加してディスカッションが行われた。OBの4人は、いずれも海外経験が豊富な熊谷春木、田原隆一郎、小林賢、白方純さん。

「日本の常識、世界のジョー」

「英語、常識の違いを認識、尊重して」
この後、既にご話した若手社員4人と、三菱商事OBの4人の計8人が生徒たちの八つのグループに1人ずつ参加してディスカッションが行われた。OBの4人は、いずれも海外経験が豊富な熊谷春木、田原隆一郎、小林賢、白方純さん。

「日本の常識、世界のジョー」

広い産業を事業領域としている総合商社」と会社の概要を説明。

教育のみならず、パートナーともならず、世界の現場で開発や生産・製造などの役割も担っており、国内及び海外約90か国に200以上の拠点をもち、600社を超える連結対象会社と提携してビジネスを展開していることを説明。「連結対象会社の従業員は約7万2000人に上り、三菱商事単体の約5600人の12倍以上に相当する」という話に生徒たちの間から、小さな驚きの声も漏れた。

続いて、三つのグループで働く社員が自ら経験を語り込みながら担当の仕事を紹介した。最初に登場した生活産業グループの生活用部品水産部でサイモン・マック担当の若林春日さんは「日本だけでなく、世界の事業に力を入れている」と解説。「チリやアルゼンチンで養殖業に参入しており、自分でロープや網を何回も出展している」と仕事の内容を、海外出張での苦労話を交えながら話した。

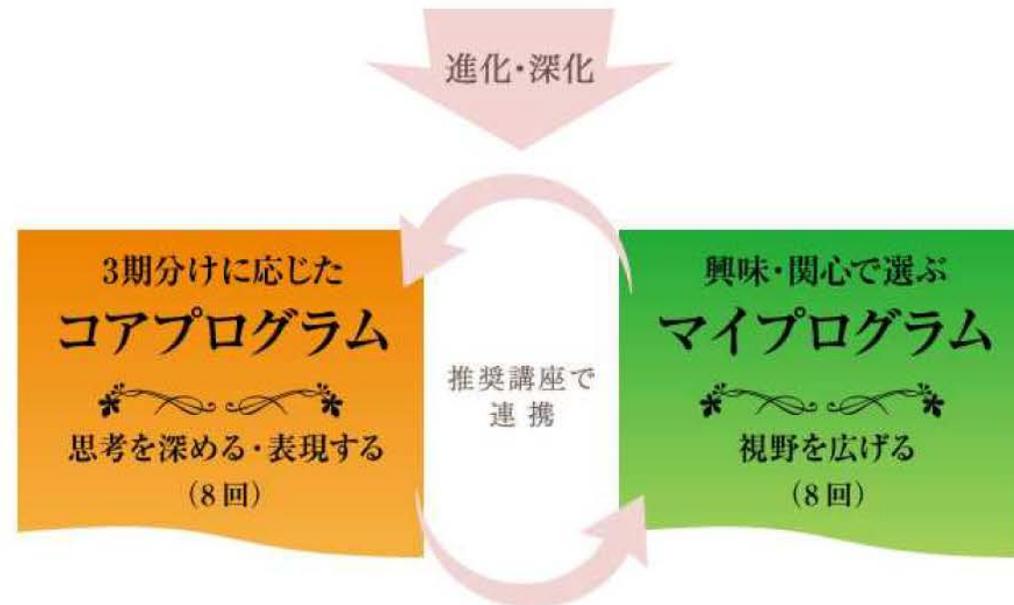
次に講師に立った金原グループ



東京駅から三菱商事、新日鉄住金本社に向かう



2014・2015 年度文部科学省土曜授業推進事業に私学で唯一認定



21世紀の社会を生き抜く「根っこ」を育てる

2015年06月13日(土曜日) 土曜プログラム

<http://www.chofu.ed.jp/bloglist/page/12/>

6歳の子が1億円稼いだ！なぜ？どうやって？

土曜プログラムの第1回コアプログラム(学年固定型)の高等部1年対象講座イノベーションコンテストです。この講座では、間違いを恐れず常に創造性をもって物事にあたることの重要性をテーマにワークショップ形式で学びます。今回は、アメリカで重病の友人を支援するために6歳の男の子が絵本を販売して寄付を呼びかけた実際のエピソードを扱いました。そこから、その絵本がなぜ約100万ドルも売り上げたのかをポストイットを使いながらグループで考察、発表しました。グループの中には6歳の子が絵本を売り出すという発想や、アメリカ(欧米?)人のボランティア精神を根拠にしたりなど、多くの意見が出ました。(高等部1年担任 坂本)



2015年06月27日(土曜日) 土曜プログラム

ピンチはチャンス！日本のピンチに提案します！

土曜プログラムのコアプログラム(学年固定型)の高等部1年対象講座イノベーションコンテストです。第2回の今回は、「ピンチはチャンス」をテーマに日本が抱える問題(ピンチ)について話し合いました。でてきた問題にはグループごとにこれをチャンスに転換する提案をしました。ピンチは少子高齢化や国債、火山の噴火など多岐にわたりました。火山の問題から地熱発電を提案することで原発問題への解決へつなげるなどの転換を提案する班もありました。他にも、伝統工芸における後継者不足の問題には、国内でもっと工芸品のよさをアピールすることでそれを海外に向けて発信する力を養うことができるとする班もみられました。(高等部1年担任 坂本)



君津高校全校生徒850名



平成27年度グローバル人材プロジェクト事業・「海外理解促進のための講演会」が本日実施されました。2015/07/14

基調講演「グローバル化への対応」と題し、藤村峯一氏(元ブリヂストン役員)の講演、その後、生徒とのパネルディスカッションが行われました。

パネラーとして、ディレクト・フォース講師の長崎文康氏(現新日鐵住金顧問)、般若浩孝氏(元東レ役員)、藤村峯一氏(元ブリヂストン役員)、青木厩氏(元IBM取締役)の方々が来校し、生徒とパネラー間で活発な遣り取りがおこなわれ有意義な講演会でした。

都立昭和高校

1年生は、KOTORIホール(昭島市民会館)で、社会人講演会として、ディレクトフォース(企業の元役員を中心に社会貢献することを目的に設立した社団法人)の藤村さんの基調講演「二兎を追い二兎を得る～未来からの逆算～」のあと、藤村さん、磐若さん、相馬さん、越川さんと生徒の上野君、富士野さん、大星さん、竹内君の4名によるパネルディスカッションを行いました。また、会場からの質問にも答えていただき、「日本と海外との違い⇒世界の多様な価値観に気づき、認め合うこと」、「グローバル化への対応⇒しっかりと勉強し、自分の言葉で自分の考えを相手に伝えること」、「10年後の未知の社会に向けた次のステップ⇒創造型の仕事が中心になる。



先生からのメールの一部

2時間ご指導頂いた内容につきましては、生徒たちの反応がたいへん高く(藤村様をお見送りした後、まだしばらく生徒達で話し込んでおりました)、効果的な学びをさせて頂いたことが、その様子からもよく伝わって参りました。途中を見学させていただいた学校長も、最後ご挨拶が出来なかったことを恐縮しつつも「予想以上に今後が大変楽しみになってきました。もっと参加人数を増やせないかね。とてもよかった。生徒にとって貴重なとても良い体験だねえ」との感想を、学校説明会終了後、職員室まで伝えに来ておりました。何卒宜しくとのことでございます。

本校ではこれまで「アクティブラーニング」については、世の趨勢は感じつつも、スキルもなく、なかなか取り入れることができず、学校長以下「まだ当分は・・・」と見送っていた状態だっただけに、新しいご手法で生徒達が動き出す様子を体感させて頂けたことは、今後へ向けての大きな一歩だったのだと思います。

